公益信託日本動脈硬化予防研究基金　研究助成先

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2026	佐藤 理亮	東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科	DNMT3A変異クローン性造血が駆動する動脈硬化進展の分子基盤解明と新規予防・治療戦略の構築
2026	佐川 博貴	東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 血管内治療学分野	プラスグレル反応性の遺伝的基盤解明と個別最適化医療プロトコルの確立
2026	髙橋 慶子	自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科	FDG PET/CTを用いた動脈硬化の統合的評価法の確立：低線量CTによる冠動脈石灰化評価の妥当性検証と動脈炎症の縦断解析
2026	西原 紗恵	大阪大学大学院 医学系研究科 循環器内科学	一卵性双生児における頸動脈硬化症発症の規定因子と予測モデルの探索
2026	高橋 宙大	東北大学大学院 医学系研究科 分子代謝生理学	代謝状態に応じたPOMC神経反応可能性決定機構の解明
2026	山下 知子	東都大学 幕張ヒューマンケア学部 臨床工学科	ICT歩行モニタリングと3Dフットスキャナ計測による無症候性末梢動脈疾患のスクリーニング指標の開発
2025	籔本 直也	国立循環器病研究センター 心臓血管内科 心臓血管集中治療科	突然死の原因となる石灰化結節への治療戦略確立研究：薬物を用いた炎症介入治療ならびに音圧波パルスを用いたカテーテルインターベンション治療の有効性の解明
2025	山浦 大輝	大阪公立大学大学院 医学研究科　循環器内科学	慢性炎症に基づく冠動脈プラーク不安定化機序の包括的解析と新規バイオマーカー探索
2025	平野 雄大	東京大学医学部附属病院 脳神経外科	頭蓋内動脈狭窄症およびもやもや病におけるヒストン修飾変異による血管内皮細胞・平滑筋細胞の発現変化と血管リモデリング機構の共通性の解明
2025	原嶋 敦子	北海道大学大学院医学院	血管石灰化性動脈硬化に対する新規治療開発
2025	山名 史男	大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座　心臓血管外科学	動脈硬化性大動脈疾患の発生・進展機構を解明するための多層的オミクス解析と標的探索
2024	福津 佳苗	北海道大学大学院 医学研究院　眼科学教室	網膜血管面積および眼科マルチモーダルイメージングを用いた動脈硬化性疾患の発症予測
2024	岩本 侑一郎	川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学	GIP/GLP－1受容体作動薬の抗動脈硬化作用の検討
2024	中尾 恭久	愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座	大動脈中膜石灰化病態モデル動物の新規開発に基づいたトランスクリプトミクス解析による病態解明

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2024	野津原 淳	熊本大学病院 循環器内科	冠動脈疾患の病態と予後におけるLAG－3の役割
2024	田中 雄大	日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科	コレステロール結晶による大動脈不安定プラークの検討：血流維持型血管内視鏡と病理学的研究
2023	堀越 健生	山梨大学医学部付属病院 循環器内科	光音響イメージングを用いた末梢微小循環障害の基礎的・臨床的機序解明に関する研究
2023	麻生 里佳	北海道大学病院 リウマチ・腎臓内科	免疫細胞を標的とした慢性腎臓病患者の動脈硬化に対する治療開発
2023	土屋 貴大	聖マリアンナ医科大学 医学部生化学講座	ライリンによるLDL受容体調節機構の解明－ライリンを標的とした脂質異常症治療薬の開発－
2023	上間 次己	琉球大学医学部 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座	玄米胚芽機能成分のナノ粒子化サプリメント摂取に伴う動脈硬化リスク軽減効果を検証するためのヒト介入試験の実施と解析
2023	細見 由佳子	京都府立医科大学大学院 医学研究科　内分泌・糖尿病・代謝内科	塩分過剰による動脈硬化進展に対するプレバイオティクス効果の検討
2022	長谷川 頌	東京大学	動脈硬化の治療標的同定を目指したマクロファージの脂質恒常性維持機構の解明
2022	角森 大樹	産業医科大学	DII1による動脈硬化プラーク不安定化機構の解明と治療開発
2022	小杉 将太郎	慶應義塾大学	肥満に合併する皮下脂肪・内臓脂肪比の変容によるインスリン抵抗性および心肥大を伴う高血圧症の治療標的としての血管内皮細胞NAMPT-NAD+合成系の可能性
2022	永田 拓也	九州大学	生体腎移植レシピエント患者の術前心機能評価および術後予後に関する観察研究
2021	安達 裕助	東京大学医学部附属病院	急性大動脈解離における大動脈周囲脂肪の果たす臨床的意義の検討
2021	本田 貴紀	九州大学大学院医学研究院	動脈硬化性心血管疾患の生涯発症確率を簡便に予測するためのリスク予測ツールの開発
2021	浅野 澄恵	川崎医科大学	骨細胞様細胞と炎症に着目した血管石灰化の病態解析 ～石灰化退縮を目指す新規治療戦略の探索～
2021	川上 亮	群馬大学医学部付属病院	腎臓における血管および管腔側からの脂肪酸取り込みが腎機能・慢性腎臓病に及ぼす影響

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2020	澁谷 裕樹	関西医科大学	冠動脈組織診断における人工知能を用いた血管内画像解析技術の開発に関する研究
2020	伊藤 栄作	東京慈恵会医科大学	特発性腹部大動脈瘤における血管内皮機能障害の臨床的意義の解明
2020	永久 太一	慶應義塾大学	腸管NAMPT - NAD^+合成系を標的としたインクレチン分泌制御を介した先制的心血管疾患発症予防法の開発
2020	新谷 祐貴	東京大学	頭蓋内血管狭窄の新たな遺伝的要因のゲノムワイドな探索
2020	水野 寛之	群馬大学	マウス中大脳動脈永久閉塞モデルにおけるフェロトーシス阻害剤の脳保護効果の検討
2020	足立 拓史	名古屋大学	身体活動強度の日内変動パターンが心血管疾患のリスク因子発症に与える影響：前向きコホート研究
2019	本郷 博貴	東京大学	頭蓋内動脈硬化におけるRNF213変異の病理学的意義解明と新規治療法の探索
2019	春原 浩太郎	東京慈恵会医科大学	ポドサイト数に着目した腎硬化症病因解明の試み
2018	早川 朋子	自治医科大学	循環器・精神疾患を併発するソトス症候群患者の動脈硬化症リスクの解析
2018	飯沼 典雄	公益財団法人骨粗鬆症財団	日本人の骨粗鬆症の年代による病態や特徴について
2018	石光 俊彦	獨協医科大学	慢性腎臓病患者における動脈硬化の進展に関与する因子の検討
2018	岸 暁子	東京大学	健康リスクの可視化（AR等の新技術を用いた動脈硬化の教育コンテンツ作成）
2004	中堀 豊	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部プロテオミクス医科学部門生体制御医学講座分子予防医学分野	小中学生を対象とした生活習慣病予防の介入研究
2004	大石 充	大阪大学大学院医学系研究科老年・腎臓内科学	本態性高血圧患者におけるlife-style modificationに対する血管年齢の動機付け介入試験
2004	家森 幸男	循環器疾患予防国際共同研究センター	大豆・魚介類栄養を用いた昼食メニュー介入による若年者の生活習慣病リスクの改善

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2004	林 登志雄	名古屋大学大学院医学系研究科老年科学	後期高齢者の自立増進を目的とした運動療法の検討－血管機能及びバイオマーカーによる評価系の確立－
2004	上田 清悟	東京都老人医療センター循環器科	老年者糖尿病の運動療法と血小板ROS産出
2004	中村 美詠子	国立長寿医療センター研究所・疫学研究部	高脂血症予防に関する複合介入試験：緑茶飲用習慣及び健康教育による食事・運動習慣への介入評価
2004	岡村 智教	滋賀医科大学福祉保健医学講座	Population Strategyを用いた職域を対象とした動脈硬化危険因子に対する大規模介入と介入効果の長期的維持に関する研究
2004	森山 ゆり	高知県衛生研究所	耐糖能異常者の生活習慣への介入による血液中ホモシステイン、高感度CRP濃度の改善に関する研究
2004	中神 朋子	東京女子医科大学糖尿病センター内科	耐糖能障害における食事介入によるランダム化割付比較試験
2004	荒木 厚	東京都老人医療センター内分泌科	高齢者糖尿病のmeyabolic syndromeに対する食事療法、および運動療法の介入効果に関する研究－無作為化比較試験による検討
2004	淺沼 一好	岩手医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座	中高年者を対象とした糖尿病の長期発症予防に関する無作為割付介入研究
2004	川崎 晃一	九州産業大学健康・スポーツ科学センター	水中運動が中高年者の血圧、動脈硬化ならびに重心動揺性に及ぼす効果
2004	山本 寛	東京大学医学部附属病院老年病科	睡眠時無呼吸症候群(SAS)が高感度CRP値、炎症マーカーと血管脈波速度に与える影響と経鼻持続陽圧呼吸治療の抗動脈硬化作用の検討
2004	筒井 裕之	北海道大学大学院循環器病態内科学	わが国の慢性心不全患者の予後に対する生活習慣の及ぼす影響についての解析
2003	井藤 英喜	東京都多摩老人医療センター	高齢者糖尿病を対象とした動脈硬化危険因子に対する前向き大規模臨床介入研究
2003	山田 信博	筑波大学臨床医学系内科	糖尿病における血管合併症の発症の発症予防と進展抑制に関する研究（JDCS）
2003	筒井 裕之	九州大学循環器内科	我が国における慢性心不全患者の患者登録システムの確立と予後の規定因子の解明
2003	久木山 清貴	山梨大学大学院医学部第二内科	高レムナントリポ蛋白血症に合併する虚血性心疾患の進展・再発予防に関する前向き追跡ランダム化比較試験

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2003	佐藤　洋	大阪大学大学院医学系研究科情報伝達医学病態情報内科学講座	心筋梗塞後うつ症状の病態生理学的意義－大規模疫学調査と抗うつ薬による二次予防介入試験－
2003	三浦　幸雄	宮城社会保険病院	電子血圧計を用いた客観的な高血圧診療に関する研究：多施設前向き無作為オープン結果遮蔽試験（HOMED-BP研究）
2003	寺本　信嗣	東京大学医学部附属病院老年病科	睡眠時無呼吸症候群(SAS)が糖尿病に与える影響と経鼻持続陽圧呼吸治療によるインスリン抵抗性の改善、糖尿病発症・病態の進展に及ぼす予防効果の研究
2003	植田　真一郎	琉球大学医学部臨床薬理学	降圧利尿薬適正使用のための前向き研究
2003	市原　淳弘	慶應義塾大学医学部内科	糖尿病合併末期腎不全患者の動脈壁硬化に及ぼすレニン・アンジオテンシン系薬剤の効果
2003	梶波　康二	金沢医科大学循環器内科	高ホモシステイン血症への非薬物学的介入による冠動脈硬化症の二次予防
2003	宗像　正徳	東北労災病院	高血圧性臓器障害を適切に予防する降圧治療の確立にむけた全国労災病院多施設共同研究
2003	山家　智之	東北大学加齢医学研究所	脈波伝播速度の加齢変化と心血管イベント発生に関する日露共同研究
2003	大石　充	大阪大学大学院医学系研究科加齢医学	本態性高血圧患者におけるlife-style modificationに対する血管年齢の動機付け介入試験
2003	名和田　新	九州大学医学部第三内科	動脈硬化度臨床ベータベースに関する研究
2003	家森　幸男	財団法人生産開発科学研究所、金城学院大学	大豆・魚介類栄養を用いた昼食メニュー介入による生活習慣病リスクの改善
2002	三浦　幸雄	宮城社会保険病院	電子血圧計を用いた客観的な高血圧診療に関する研究：多施設前向き無作為オープン結果遮蔽試験（HOMED-BP研究）
2002	服部　明徳	東京都老人医療センター	在宅医療継続に関わる因子の前向き研究
2002	森本　茂人	金沢医科大学老年病医学	老年者肺炎の臨床的、遺伝的危険因子の解明と予防・治療に関する研究
2002	佐藤　洋	大阪大学大学院医学系研究科情報伝達医学病態情報内科学講座	心筋梗塞後うつ症状の病態生理学的意義－大規模疫学調査と抗うつ薬による二次予防介入試験－

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2002	梶波 康二	金沢医科大学循環器内科	高ホモシステイン血症への非薬学的介入による冠動脈硬化症の二次予防
2002	藤田 敏郎	東京大学大学院医学系研究科腎臓・内分泌内科学	高血圧合併糖尿病性腎症の動脈硬化進展に対するアンジオテンシン受容体拮抗薬の効果
2002	竹下 彰	九州大学大学院医学研究院循環器内科学	我が国における冠動脈インターベンション治療の長期予後とその規定因子の解析
2002	宗像 正徳	東北労災病院	高血圧性臓器障害を適切に予防する高圧治療の確立に向けた全国労災病院多施設共同研究
2002	上田 清悟	東京都老人医療センター循環器科	新たなNO産生マーカーを用いた糖尿病のHMGCOA還元酵素阻害薬治療
2002	植田 真一郎	琉球大学医学部臨床薬理学	降圧利尿薬適正使用のための前向き研究
2002	市原 淳弘	慶應義塾大学医学部内科	糖尿病合併末期腎不全患者の動脈壁硬化に及ぼすレニン・アンジオテンシン系薬剤の効果
2002	井藤 英喜	東京都多摩老人医療センター	高齢者糖尿病を対象とした動脈硬化危険因子に対する前向き大規模臨床介入研究
2002	寺本 信嗣	東京大学医学部附属病院老年病科	睡眠時無呼吸症候群の治療が動脈硬化予防に果たす効果の臨床的研究
2002	山田 信博	筑波大学臨床医学系内科	糖尿病における血管合併症の発症の発症予防と進展抑制に関する研究（JDCS）
2002	福井 次矢	京都大学大学院医学研究科臨床疫学	充分に咀嚼することが食後耐機能に及ぼす影響
2002	久木山 清貴	山梨大学医学部第二内科	高レムナントリポ蛋白血症に合併する虚血性心疾患の進展・再発予防に関する前向きランダム化比較試験
2002	馬渕 宏	金沢大学大学院医学系研究科血管分子遺伝学（内科学第二）	家族性コレステロール血症における冠動脈疾患発症および予後に及ぼす因子に関する研究
2002	名和田 新	九州大学医学部第三内科および関連施設23施設	動脈硬化度臨床ベータベースに関する研究
2002	松尾 裕英	四国電力総合健康開発センター	高解像度超音波法による頸動脈硬化の定量評価に基づく抗酸化剤の効果に関する研究

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2002	苅尾 七臣	自治医科大学循環器内科	24時間血圧レベル日内変動の心血管疾患に及ぼす影響の国際共同比較
2002	藤井 聡	北海道大学大学院医学研究科循環器病態内科学	高齢者ハイリスク血管疾患の血栓性の国際比較および非侵襲的早期診断法の開発
2002	門脇 崇	滋賀医科大学福祉保健医学講座	若年男性の冠動脈石灰化と血中脂質による動脈硬化度の日米比較研究
2002	王 培玉	山梨大学医学部・保健学Ⅰ	内モンゴル遊牧民に多発する高血圧と骨・関節疾患に関する疫学調査
2002	大塚 邦明	東京女子医科大学附属第二病院内科	時間医学の手法を用いたインドLadakh地域(標高3500m)のリウマチ性心臓病・高血圧検診と認知機能の評価：北海道浦臼・インド5大都市ノルウェー(北緯70度)との文化人類的比較に基づく脳卒中・痴呆発症の予知・予防
2002	家森 幸男	武庫川女子大学	アフリカ人における食塩感受性遺伝子の検索
2002	中神 朋子	東京女子医科大学糖尿病センター	Diabetes Epidemiology：Collaborative analysis Of Diagnostic criteria in Europe and Asia
2001	山田 信博	筑波大学臨床医学系内科	糖尿病における血管合併症の発症の発症予防と進展抑制に関する研究（JDCS）
2001	苅尾 七臣	自治医科大学循環器内科	超高齢者の循環器予防追跡調査
2001	佐藤 洋	大阪大学大学院医学系研究科情報伝達医学病態情報内科学講座	心筋梗塞後うつ症状の病態生理学的意義－大規模疫学調査と抗うつ薬による二次的予防介入試験－
2001	三浦 幸雄	東北大学大学院医学・薬学研究科	電子血圧計を用いた客観的な高血圧診療に関する研究：多施設前向き無作為オープン結果遮蔽試験（HOMED-BP研究）
2001	竹下 彰	九州大学大学院医学研究院循環器内科学	我が国における冠動脈インターベンション治療の長期予後とその規定因子の解析
2001	井藤 英喜	東京都多摩老人医療センター	高齢者糖尿病を対象とした動脈硬化危険因子に対する前向き大規模臨床介入研究
2001	寺井 千尋	東京女子医科大学附属病院膠原病リウマチ痛風センター	慢性関節リウマチ患者における炎症と脂質代謝異常および動脈硬化に関する検討
2001	葛谷 雅文	名古屋大学大学院医学系研究科老年科	医療手順に関する医療機関の意思決定および医療支出についての日米比較研究：急性心筋梗塞患者に対する治療及び治療成績を一例とした実証的研究

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2001	中山 健夫	京都大学大学院医学系研究科医療システム情報学	急性心筋梗塞患者の予後に関する多施設共同前向きコホート研究－多元的ヘルスアウトカムに関連する宿主・治療・心理社会的要因と医療経済的解析－
2001	中原 賢一	東京都老人医療センター総合内科	在宅医療継続に関わる因子の前向き研究
2001	大和 眞史	信州大学医学部・第1内科(循環器)	長野県全域における急性冠症候群の発症・治療の登録・追跡研究
2001	八尾 博史	国立肥前療養所臨床研究部	地域在住高齢者の脳MRI健診と長期追跡調査
2001	代田 浩之	順天堂大学循環器内科	冠動脈疾患をもつ糖尿病患者における積極的他因子介入試験
2001	名和田 新	九州大学医学部第三内科	動脈硬化度臨床ベータベースに関する研究
2001	細井 孝之	東京都老人医療センター	チーム医療による骨折予防対策の有効性に関する検討
2001	太田 博明	東京女子医科大学産婦人科	骨粗鬆症による骨折予防のための至適治療法の検討
2001	小林 祥泰	島根医科大学第三内科	高齢者脳機能の経年変化に与える生活習慣と社会環境因子の影響
2001	白木 正孝	成人病診療研究所	老年女性の骨折発生率に関する臨床学的研究（非骨粗鬆症例および骨粗鬆症非介入例における新規骨折発生率の算出と脊椎骨折判定基準の作成）
2001	山崎 力	東京大学大学院医学系研究科薬剤疫学寄付講座	日本人の虚血性心疾患および心不全の治療効果前向きコホート調査
2001	馬渕 宏	金沢大学大学院医学系研究科血管分子遺伝学（内科学第二）	家族性コレステロール血症における冠動脈疾患発症および予後に及ぼす因子に関する研究
2000	石川 鎮清	自治医科大学地域医療学	動脈硬化性疾患の発症要因における多施設共同大規模コホート研究
2000	竹下 彰	九州大学大学院医学研究院循環器内科学	我が国における冠動脈インターベンション治療の長期成績
2000	安藤 富士子	国立療養所中部病院長寿医療研究センター疫学研究部	地域在住中高年者の動脈硬化関連要因と生命予後に関する長期縦断疫学研究

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2000	馬渕 宏	金沢大学大学院医学系研究科血管分子遺伝学（内科第二）	家族性高コレステロール血症患者の冠動脈硬化症の一次予防と二次予防
2000	城田 知子	中村学園大学短期大学部食物栄養科	久山町中高年齢者における高脂血症発症の栄養疫学研究
2000	居石 克夫	九州大学大学院医学研究院病理病態学	日本人の冠状動脈硬化危険因子：久山町剖検例の病理学的評価に基づいた検討
2000	清原 裕	九州大学第二内科	一般住民における糖尿病と動脈硬化性疾患に関する大規模前向き追跡研究
2000	加藤 功	九州大学病態機能内科学	久山町の地域住民における動脈硬化性疾患とその危険因子の時代的変化と現状に関する疫学研究
2000	三浦 幸雄	宮城社会保険病院	電子血圧計を用いた客観的な高血圧治療に関する研究：多施設前向きオープン結果遮蔽試験
2000	松林 公蔵	京都大学東南アジア研究センター	地域在住高齢者に対する予防医学的介入効果の地域特性に関する研究
2000	丸山 征郎	鹿児島大学臨床検査医学	健康若年者から頚ー冠動脈疾患患者の血管機能とリスクファクターに関する研究
2000	鈴木 隆雄	東京都老人総合研究所　疫学部門	長期縦断研究ほ基盤とした脳卒中発症要因の分析、およびその後遺症の介護度に関する研究
2000	山田 信博	筑波大学臨床医学系内科	糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する調査
2000	山田 美智子	財）放射線影響研究所臨床研究部	脳血管障害、脳血管性痴呆の患者ならびにリスク因子に関する縦断的研究
2000	西永 正典	高知医科大学	地域在住高齢者における動脈硬化の生命・機能予後におよぼす影響：高知県香北町縦断研究
2000	山科 章	東京医科大学第２内科	動脈硬化評価のおよび心血管疾患予後指標としての脈波伝播速度の検討
2000	平盛 勝彦	岩手医科大学第２内科	心血管疾患発症予防のための効率的検診法の開発とその効用の検証
2000	松澤 佑次	大阪大学大学院医学系研究科分子制御内科学	我が国の動脈硬化発症におけるマルチプルリスクファクター症候群の意義

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2000	齋藤 康	千葉大学	肥満症に伴う動脈硬化危険因子に関する日米比較研究
2000	太田 博明	東京女子医科大学	骨粗鬆症による骨折予防のための至適治療法の検討
2000	細井 孝之	東京都老人医療センター骨粗鬆症外来内分泌科	チーム医療による骨折予防対策の有効性に関する検討
2000	北 徹	京都大学大学院医学研究科加齢医学	西暦2000年日本人の血清脂質調査
2000	苅尾 七臣	自治医科大学循環器内科	精神・心理因子およびストレス関連因子の家族血圧および循環器疾患発症に及ぼす影響の行動医学的研究：脳卒中多発高齢化地域に在住する一般住民を対象とした長期追跡研究
2000	上島 弘嗣	滋賀医科大学福祉保健医学講座	生活習慣の改善による循環器疾患予防のための多施設・長期介入研究
2000	坂田 清美	和歌山県立医大・公衆衛生	ＡＤＬ阻害要因に関する長期コホート研究
2000	島本 和明	札幌医科大第二内科	動脈硬化性疾患発症・進展におけるインスリン抵抗性／高インスリン血症および高血糖の関与に関する前向き疫学研究
2000	今井 潤	東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野	家族自己測定血圧・自由行動下血圧に基づく高血圧・心血管疾患の地域コホート研究並びにその遺伝子疫学的研究－大迫（Ohasama）研究
2000	内藤 義彦	大阪府立健康科学センター	都市・農村住民の身体活動量と脳心事故発症および死亡との関連に関する長期追跡研究
2000	中川 秀昭	金沢医科大学公衆衛生学	大規模職域集団における退職後も含めた長期循環器疾患発症と職業・生活習慣要因に関するコホート研究
2000	足達 寿	久留米大学第三内科	頚動脈硬化と冠危険因子の重積および脳心血管疾患発症との関連－頚動脈エコーを用いた一般住民検診における前向き疫学的検討－
2000	峰松 一夫	国立循環器病センター内科脳血管部門	多発性動脈硬化性病変合併例の危険因子と長期予後について
2000	加藤 規弘	国立国際医療センター研究所	遺伝疫学的見地からみた動脈硬化危険因子の前向き追跡研究
2000	瀧下 修一	琉球大学医学部第三内科	沖縄県における脳卒中および心筋梗塞の予後

年度	代表者氏名	所属機関	研究課題
2000	渡邉　裕司	浜松医科大学臨床薬理	カテキン経口摂取による動脈硬化性疾患発症予防効果の検討
2000	笠貫　宏	東京女子医科大学日本心臓血圧研究所	急性心筋梗塞症の予後に関する多施設前向き研究